

学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

＜学習内容＞「作家で広げるわたしたちの読書」（教科書 82～93 ページ）

- (1) あなたは、ふだん、どのように読みたい本を選んでいきますか。また、どんな人が書いた本を読むことが多いですか。自分の読書生活を振り返って、ノートや取組シートに書きましょう。

※83 ページの吹き出しの文を参考に、書いてみましょう。

- (2) 「カレーライス」（86～93 ページ）を読んで、①～③について、ノートや取組シートにまとめます。

①登場人物の会話や行動で共感するところ

②心に残る場面や表現とその理由

③この本のみりよく（おもしろいところや紹介したいことなど）

- (3) 「カレーライス」の作者「重松清」についてインターネットなどを活用して調べ、ノートや取組シートに書きましょう。

※93 ページ下の段にも作者のことが書かれています。調べるのが難しい場合は、93 ページを読んで、作者についてまとめましょう。

- (4) ノートや取組シートに、作家を中心に本のしょうかいをまとめる準備をします。Aの課題が難しい場合は、Bの課題に挑戦し、本を読みましょう。

A：同じ作家の本を複数読む

B：特にお気に入りの1冊を決めて読む

※これから読んでみたい作家を決めて、本をさがして読んでみましょう。また、83 ページや261～265 ページで紹介されている本の作家から選んで、読んでみたい作家を決めてもいいです。

- (5) 本の紹介を書きましょう。85 ページの「しょうかいカードの例」を参考に、ノートや取組シートに書きましょう。

- (6) 85 ページの「たいせつ」を読みましょう。また、「作家で広げるわたしたちの読書」の学習の振り返りをノートや取組シートに書きましょう。

◆新出漢字「堤」～「財」をノートや取り組みシートに練習します。（読み方や筆順などは、289 ページに載っています。）

キャッチコピー

「〇〇さんの本」または、本の題名

・書名

・紹介文

※可能であれば、同じ作家の本をいくつか紹介してみましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・読んでみたい作家を決められずに、困っている様子でしたら、一緒に作家を探したり、選んだりするアドバイスをしてあげてください。

【社会】

<学習内容>「1学期のまとめ」

◆教科書6～93ページの内容について、取組シートやノートにまとめよう。

ことば(教科書P42)

(1) () に言葉を入れて気候の特色についての説明を完成させよう。

- ・気候とは、その地域の()、()、風などの長い
年月の平均的な状態をいう。
- ・() は、季節によってふく方向が変わる風であり、日本の上空では、夏は南東から、冬は北西からふいて、日本の気候に影響を与えている。
- ・気温とは、地面から(. m)の高さの大気の温度のこと。

(2) 教科書70～73ページを参考^{さんこう}に、食料生産についてまとめよう。

食料生産	さかんな都道府県	とくちょう
米づくり	・() ・新潟県 など	・北日本や東日本など、() ところで多く生産されている。
野菜づくり	・() ・北海道 など	・全国各地で行われている。 ・夏でも() 産地や冬でも() 産地は、気候を生かして生産している。
果物づくり	・() ・長野県 など	・気候のえいきょうを受けやすい。 ・みかんは() 気候、りんごは、雨が少なく、() 気候が適している。
畜産	・() ・北海道 など	・肉牛や乳牛はの飼育 ^{しいく} には、() を作る広い土地が必要。 ・野菜や果物に比べて、生産額が高い。

(3) 1学期に学習した内容について、特に興味や関心をもったことはどんなことですか。また、その理由についても取組シートやノートに書いてみよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

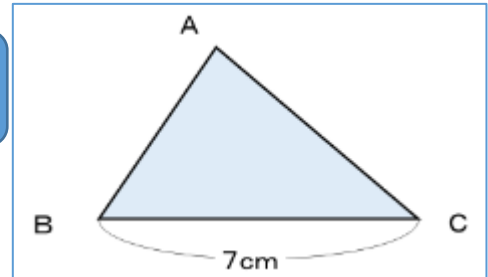
- ・1学期の学習範囲について、まとめとして出題します。学習したことを学び直すことで、確かな力として定着します。普段、学校で学習したことも復習すると効果的です。

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容>◆合同と三角形、四角形(教科書 63 ページ～)

三角形 ABC と合同な三角形の書き方を考えよう。



- ① まずは辺BCをかいたよ！
あと何が決まれば三角形がかけられるかな？

B ————— C

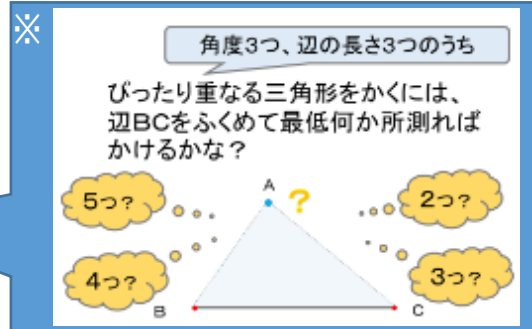
※①、②順番に考えていくと、わかりやすいよ。

- ② 頂点Aを決めるには、
あとどこがわかればいいかな？

A ?

B ————— C

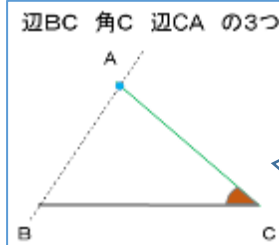
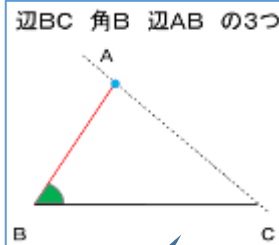
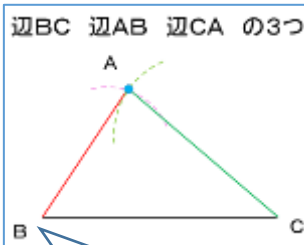
※辺 BC をかいたら、あとは点 A が決まれば、三角形をかくことができるね。点 A はどうやって見つけれられるかな？



どこを調べたら合同な三角形がかけられるかな。

まずは、自分で必要だと思う場所を測って、かいてみよう。

次の三つのかき方でもかけるようです。本当にかけるか、やってみよう。

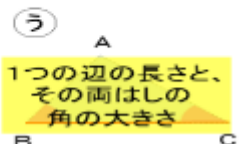
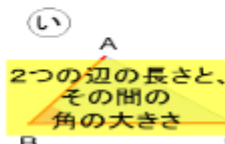
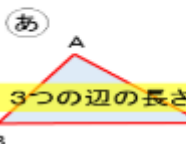


※この中に自分が考えたかき方と同じものはあったかな。

※辺の長さを写し取るときは、コンパスが使えるね。

※どれも、3つの情報が分かればかけているね。

合同な三角形は、3つの辺の長さと3つの角のうち、下の(あ)(い)(う)のどれかがわかればかくことができます



四角形 ABCD と合同な四角形の書き方を考えよう。
取組シートかノートに、実際にかいていこう。

①

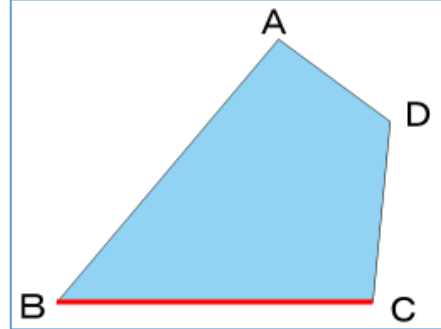
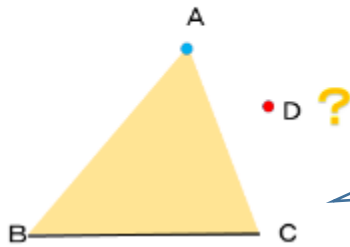
頂点Aの見付け方を考えよう



B ————— C

②

頂点Dの見付け方を考えよう



※まずは三角形と同じように辺 BC を
かくところからはじめてみよう。その
後は、①、②順番に考えていくと、わ
かりやすいよ。

※ここから頂点 D の見付け方は、色々
ありそうだね。

※四角形も、三角形と同じように頂点
を見付けると合同な形がかけられるね。

ここまでのふり返りを書こう。

Blank area for writing the reflection of the steps above.

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆合同と三角形、四角形(教科書 63 ページ～)

- ・ 合同な三角形や四角形をかく活動になります。少ない情報で正しくかけることを、試行錯誤しながら理解していくことが大切になります。取組シートやノートなどに、何度も丁寧にかく姿を褒めてあげてください。また、他の三角形や四角形でもかけるかどうか、たしかめ問題をすることでさらに理解が深まります。

【理科】

＜学習内容＞

◆「電流が生み出す力」（教科書 141～143 ページ）を読んで、電磁石を強くする方法を調べます。

①電磁石を強くする方法を、次の二つの方法で調べます。【実験2】

A：電流の大きさを変える

B：導線の巻き数を変える

教科書 141 ページを読んで、実験方法と予想を取組シートやノートに書きましょう。

②教科書 142 ページを読んで実験結果を確認しましょう。結果から、電磁石を強くするにはどうすればよいといえるかを考えて、取組シートやノートにまとめましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「電磁石を強くするには 巻き数を変える」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301162_00000&p=box



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

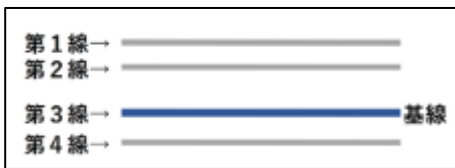
- ・この学習では、電流がつくる磁力について、実験から得られた結果を基に考えることを大切にしています。

【外国語】

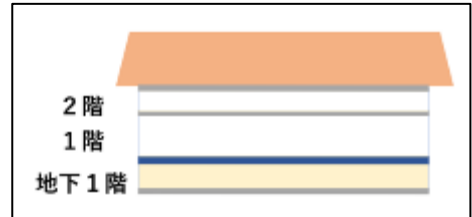
＜学習内容＞ ◆今週は教科書 36 ページ「学び方みいつけた」に取り組みます。

（１）①に取り組みましょう。

- ・教科書 86～89 ページを参考にして、正しくアルファベット（大文字と小文字）を書いてみましょう。



覚えているかな？



書き終わったら、下のクイズに取り組んでみましょう。

- ① 大文字は何階を使って書くのかな？
- ② 形が同じ大文字・小文字はどれかな？
（例）C と c など。
- ③ 形がにている大文字・小文字はどれかな？
（例）J と j など。

（２）②に取り組みましょう。

- ・身のまわりのアルファベットを探してみましょう。
（例）文房具、食品のパッケージ、看板など。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

＜配信内容＞

「教科」「状態」「職業」「月」「序数（日付）」「名前の書き方」

「アルファベットの大文字・小文字」「食べ物」「スポーツ」「国」「色」などもあります。



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜学習内容＞

◆和音の移り変わりを感じ取りながら、『静かにねむれ』を演奏しましょう
（教科書 34～35 ページ）。

(1) 34～35 ページの楽譜を見ながら、『静かにねむれ』をきいて、曲の感じをつかみましょう。

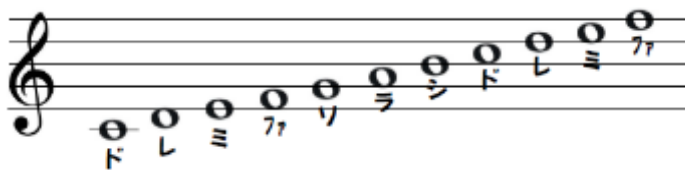


(2) 35 ページの「ハ長調の和音」を読み、よく使われる和音を鍵盤ハーモニカで演奏して、それぞれの和音のひびきを確かめましょう。



(5) 35 ページのように伴奏をききながら体を動かして、和音の移り変わりやひびきのちがいを感じ取りましょう。

※歌いながらやってみてもいいですね。



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・和音を一度に演奏するのが難しいときは、1音ずつ⇒2音ずつ⇒3音でと、スモールステップで練習してみるよう、声をかけてあげてください。
- ・4つの和音を使って「和音当てクイズ」などを行うことで、楽しみながら和音のひびきを味わうことができます。

【図画工作】

＜学習内容＞

◆ 「カードを使って」（教科書 17 ページ右下の「アート・カードで」）

- ワークシートを使ってアートゲームをしましょう。

作品から感じたことをもとに自分だけの物語を考えましょう。自由に楽しく物語をつくることで、作品の中の形や色を味わうことができます。

動画も参考にしてください



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・ワークシートは、できればカラーで印刷いただくか、パソコンなど端末の画面上でカラーのものをお子さんにを見せていただくようお願いいたします。
- ・保護者の方が作品をご覧になって感じたことや考えたことを、お子さんにお伝えください。人によって感じ方に違いがあることに気付き、作品のよさや美しさをより深く味わうことができます。

＜ワークシートに掲載した作品について＞

今回、この課題のために、札幌市芸術の森美術館が特別に作品を提供してくださいました。どの作品も札幌市芸術の森美術館が所蔵する作品となります。紙面、画面上ではありますが、この機会にじっくりと鑑賞いただければと思います。

※子どもの自由な発想をふくらませるため、作品名の掲載は省略させていただきます。作者名については以下のとおりとなります。

（ワークシート左上から時計周りに）

谷ロー芳、平向功一、米坂ヒデノリ、高田稔

（動画の解説の順に）

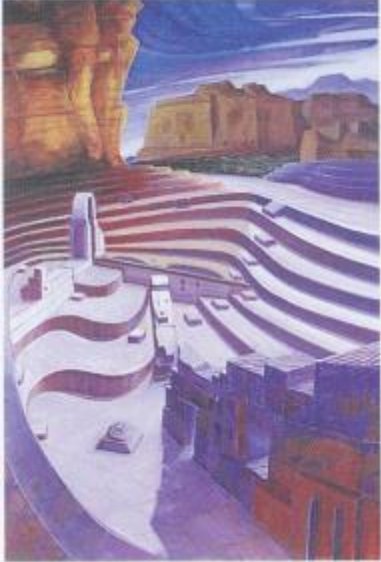
伊藤貞子、渡会純价、森迫暁夫、久野志乃

※敬称略

ワークシート（小学校5年生 図画工作） 名前

アートゲーム 4コマ物語をつくろう

4まいのアートカードを全て使い、1つの物語をつくりましょう。まず、じゅんじょを決め
□の中に1～4の番号を書き入れます。次に、カードの下のに文やせりふを書き入れ、
4コマ物語をかんせいさせます。 ※札幌芸術の森美術館所蔵作品

	
..... 	
	
..... 	

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめてとく組みましょう。

＜学習内容＞

さんこうどうが
※参考動画

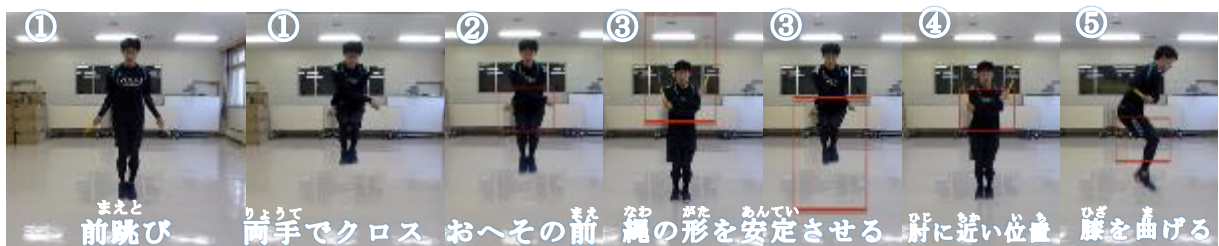
<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/nawatobi.html>



◆「なわ跳び」に取り組みましょう。

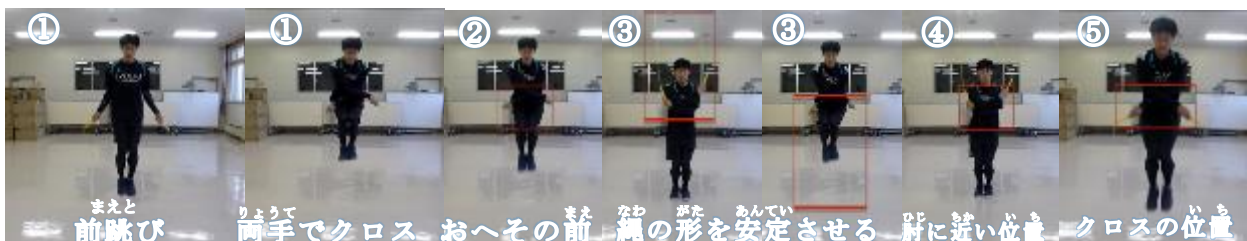
あや跳びや交差跳びに挑戦しましょう。ひとつひとつのステップをクリアすることで、あや跳びや交差跳びができるようになりますよ。

○あや跳びの跳び方



①あやとびは、前跳びを1回跳んだ後に両手でなわをクロスして跳び、これを繰り返す跳び方です。コツは、②なわをおへその前でクロスさせます。③回転しているなわの形が安定すると上手に跳べます。④手首ではなく、肘に近い位置でクロスをつくるとなわの形が安定します。⑤膝を曲げて跳ぶとなわに引っかかりにくくなるので、試してみてください。

○交差跳びの跳び方



①交差とびは、前跳びを何回か跳んだ後に両手なわをクロスして跳び続ける跳び方です。交差跳びのコツは、あや跳びのコツと似ていて、②なわをおへその前でクロスさせます。③回転しているなわの形が安定すると上手に跳べます。④手首ではなく、肘に近い位置でクロスをつくり、しっかりと手首を回します。⑤クロスが位置が高くならないように気を付けます。

◆連続何回跳べたかや30秒で何回跳べたかを数えてみよう。

繰り返し取り組むと上手になってくるので、たくさんチャレンジしてみてください。動画では、あや跳びと交差跳びの発展技を紹介しています。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

・跳んだ回数を数えてあげたり、頑張りを認める声かけをしたりしてください。